

令和7年（2025年）1月29日

重粒子線がん治療患者数が2,000名を超えました

～ 山形大学医学部東日本重粒子センター ～



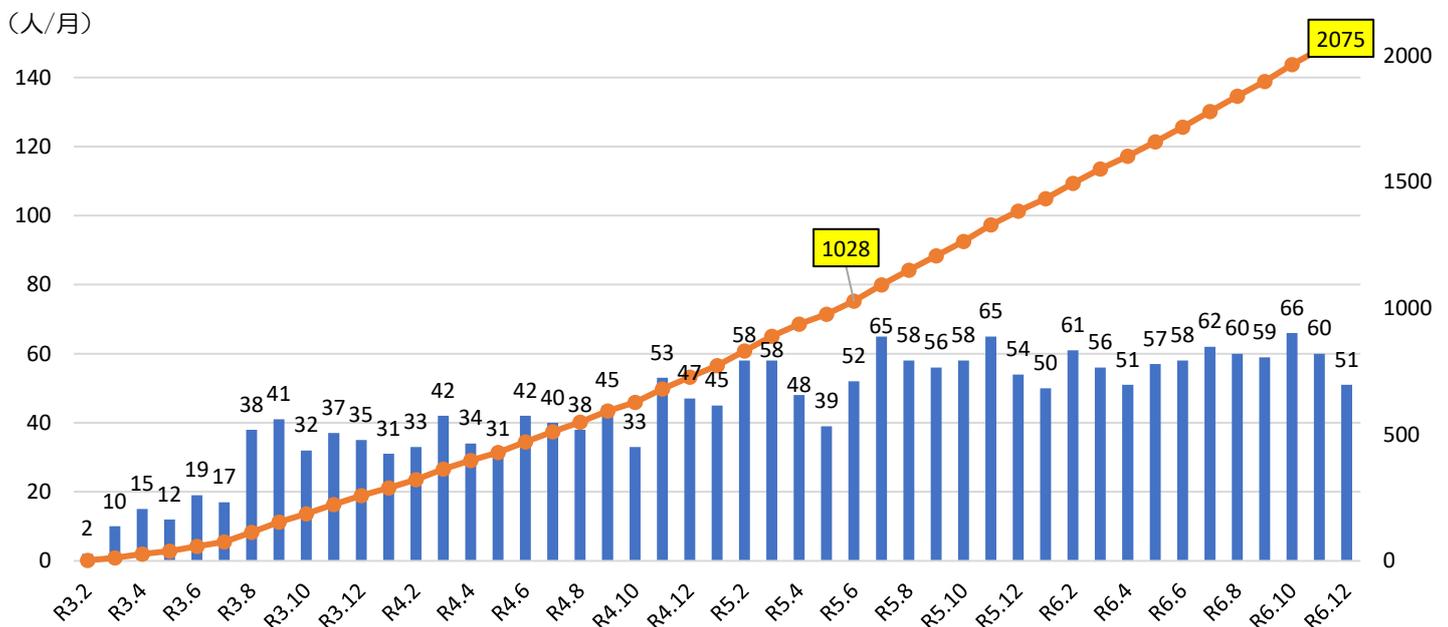
【本件のポイント】

- 令和6年11月末に重粒子線がん治療を受けた患者数が2,000名を超えました。

【概要】

東日本重粒子センターでは、令和3年2月に前立腺がんの治療を開始して以来、段階的に治療対象を広げ、令和4年10月からは当初予定していたすべての疾患の治療を行っています。昨年6月からはIIA期までの肺癌、大腫瘍径の子宮頸部扁平上皮癌、婦人科領域悪性黒色腫（いずれも手術による根治的な治療法が困難であるものに限る）への重粒子線治療が新たに公的保険の適用となり、多くの患者さんが県内外から来院しています。昨年11月末に累計治療患者数が2,000名に上り、12月末時点で2,075名となりました。

【重粒子線治療_実施件数/累積件数】

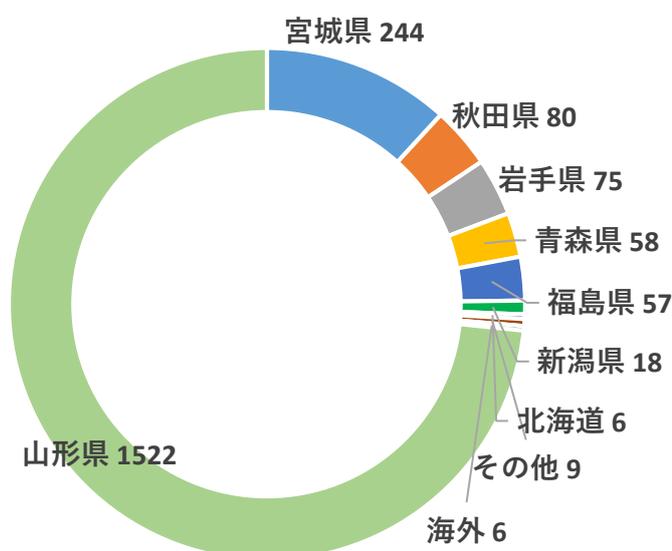


配布先：報道機関との懇談会参加報道機関（医学部）

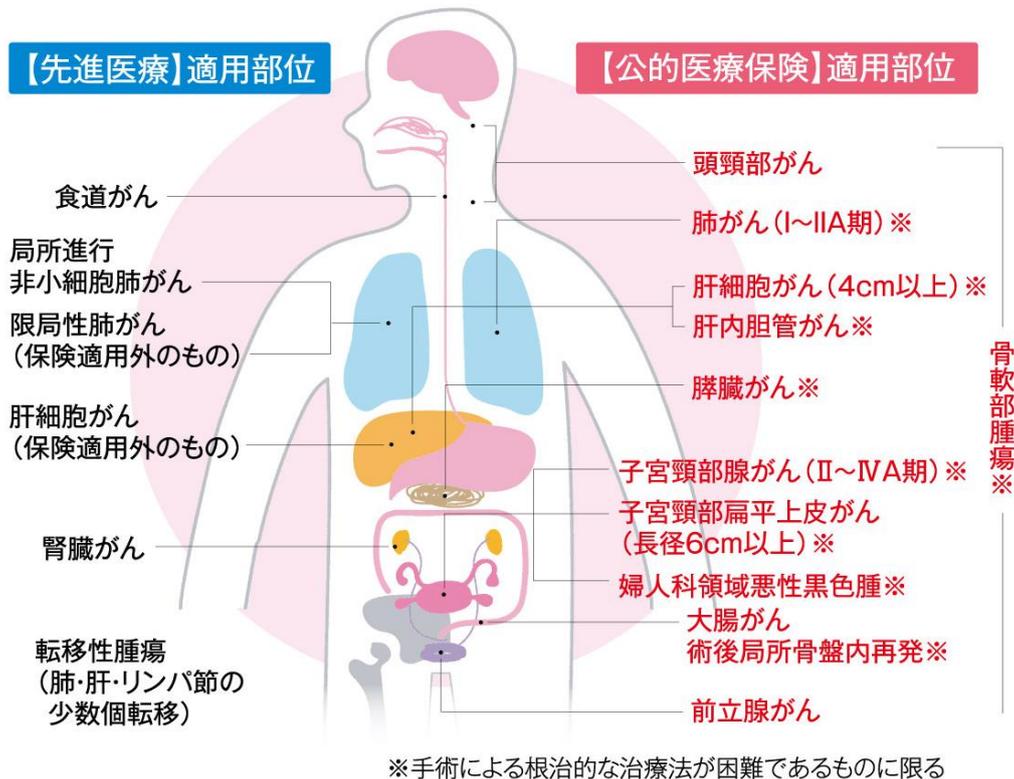
【部位別患者数】

部位(保険適用等)	R2年度 (R3.2-)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (-R6.12)	合計
前立腺(保険)	12	353	422	455	358	1,600
頭頸部(保険)			13	24	17	54
骨軟部(保険)			8	21	18	47
大腸(保険)			9	14	9	32
膵臓(保険)			18	47	25	90
肝臓(保険)			19	54	40	113
肝臓(先進)			5	5	4	14
肝臓(保険/肝内胆管)			7	9	11	27
肝臓(先進/転移)			5	12	9	26
肺(保険)					15	15
肺(先進)			10	7	2	19
肺(先進/転移)				1	2	3
食道(先進)						0
腎臓(先進)			3	5	3	11
子宮(保険/頸部腺癌)			1	3	7	11
子宮(先進)			1	1	1	3
リンパ節(先進)			3	4	3	10
計	12	353	524	662	524	2,075

【県別患者数】



【当院における重粒子線治療対象部位】



【今後の展望】

がん治療の選択肢の一つとして、患者さんに当センターでの治療を検討していただけるよう、今後も継続して当センターにおける重粒子線がん治療に関する情報提供に努めます。

お問い合わせ
山形大学医学部東日本重粒子センター事務室
電話：023-628-5576
e-mail：yu-heavyion@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
URL：https://www.id.yamagata-u.ac.jp/nhpb/



山形大学医学部
東日本重粒子センター
EAST JAPAN HEAVY ION CENTER
FACULTY OF MEDICINE - YAMAGATA UNIVERSITY